

開倫塾
塾長 林 明夫

1. はじめに

(1) 自己紹介

- ①年に何回か出張授業に行かせて頂いております
- ②本業は学習塾の経営者で、福島市の小さな高校の理事長、宇都宮大学大学院工学研究科の客員教授、栃木県社会教育委員などをさせて頂いております

(2) 紹介の目的

- ①出張授業の流れを御理解頂き、授業がスムーズに進むこと
- ②最後に本活動への期待を述べさせて頂きます

2. 出張授業の主な内容

(1) 話の組み立て

- ①まずは自己紹介(自分の仕事や活動をわかりやすく紹介)
- ②学校から与えられたテーマや希望の内容に沿ったレッスン・プランを考え、レジュメにまとめる気がついたこと、生徒に教えたほうがよいと考えたことはどんどん内容に入れる
- ③最後に、私の好きな言葉をお話することが多い

(2) 伝えたいメッセージ

- ①学校でのすべての教科の勉強や教科以外のすべての活動は、上の学校に進学して役に立つ、社会に出たらもっと役に立つ
- ②何のために学ぶのか、何のために生きるのかを時々でよいから考えてもらいたい
- ③家族のよさ、友達のよさ、学校のよさ、地域のよさ、東京のよさ、日本のよさ、そして、自分のよさを見つけてほしい(よいことさがし)

3. 生徒に話すにあたって

(1) 気をつけること

- ①ゆっくりはっきり話す
- ②和文和訳—難しいことはやさしくわかりやすく話す—
- ③人数が多いときでも、質問をどんどんしてもらおう

(2) 工夫している点

- ①生徒がメモを取らなくてもよいように、レジュメを作って配付
- ②学校の歴史や教育目標、現在の活動などについて、事前に送られてきた資料やホームページなどをよく読む
- ③講師控室に迎えに来た生徒から学校やクラスの様子を聞き、授業の中に織り込む

4. 出張授業に関する成功事例、失敗事例

(1) 成功事例

- ①事前の準備がよいほど話が伝わりやすい
- ②生徒が身近に感じられる具体例が多いほど生徒の目が輝く
- ③外国人留学生のゲストを連れて行って喜ばれたことも

(2) 失敗事例

- ① 駅を降りてから、学校が見つからなくて迷ったことも
- ② 早口で話しすぎて、よくわからないと言われたことも
- ③ 毎回いくつかの反省点があります

5. メンバーと共有しておきたい情報

- (1) 集合時間の少し前に到着して、講師控室で校長や出張授業担当の先生から学校の歴史や教育目標、実情などをお聞きすることは非常に有益
- (2) 気になることは、情報交換の場で先生方に質問しておく
* <例>卒業後の進路など
- (3) 教室に入ったら先生と挨拶し、氏名や担当科目などをお聞きしておくとういことも
- (4) 給食に招待されたら、先生とすべてのグループに挨拶に行き、食事中はグループ全員と一言でも会話を
* 食べられないものは、無理をせずに手をつける前に申し出る
- (5) 授業後、礼状がきたら返礼を

6. 教育委員会(学校長や副校長対象)の研修や保護者対象の講話の講師として招かれたら…

- (1) 招聘相手方の趣旨をよく理解するよう努力
- (2) 対象人数に応じて伝え方を考える
* レッスン・プランを必ず作り、レジュメとしてまとめる
- (3) (私の場合)レジュメに沿ってお話をする
- (4) 人数の多い場合でも、会場でのやりとりを大切にし、途中の質問を受け付ける
* 研修や講話の最後には、質問時間を必ず設ける
時間内に答えきれない場合は、終了後に会場で答える

7. おわりに

- (1) この経済同友会の経営者出張授業の取り組みは、日本だけではなく世界でも非常に珍しい事業、ベストプラクティスと言える。この取り組みへの参加を、経済同友会のすべてのメンバーに広めたい。全国の経済同友会にも広め、ベストプラクティスの発表会などを行いたい。
- (2) 中学校や高校だけではなく、小学校や大学、大学院、短大、専門学校にまで少しずつ活動領域を広げたい。経済同友会で講師派遣の寄附講座をするのも素晴らしい。(MOT コースやグローバル人材育成コース、公共政策大学院などは最適かも)
- (3) 経済同友会メンバーは、学校法人の理事や理事長、教育委員や社会教育委員に最適。本委員会では学校教育への関心を深め、是非、御参画を。
- (4) 御参考までに、群馬経済同友会がまとめて下さった中学校と高校での授業の速記録(後日、若干、加筆訂正したもの)を資料としてつけさせていただきます。